

『心に残る文化財子ども塾』学習指導案

日 時：平成31年5月24日（金）

9：40～11：30（2・3校時）

場 所：出雲市立窪田小学校（図工室）

対象者：同校6年 10名

指導者：窪田小：6年担任（1名）

島根県立古代歴史博物館：吉松・神柱

1. 主題

古代の人々の生活にふれよう ～勾玉づくりに挑戦～

2. ねらい

- ・佐田町の古代の歴史や遺跡について知り、文化財に対する興味や関心を高めるとともに、ふるさとへの愛着を高める。
- ・勾玉づくりを体験することで、古代の人々の生活の様子や物づくりの技術について知る。

3. 展開

学習活動	指導者の支援及び留意点
<p>A：座学</p> <p>① ねらいと学習内容 講師紹介 (5分)</p> <p>②古代の佐田町（古墳時代～奈良時代）(25分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○窪田小周辺の古墳を知る ○横穴墓出土土器を観察する ○奈良時代の窪田小周辺を知る <p>③ 勾玉について(15分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○勾玉の由来・作り方 ○場所と用具の説明 ○作業手順の説明 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級担任が進行する。 ・見通しをもって本時の学習ができるように学習内容を知らせる。 ・講師が進行する ・佐田町から出土した、実物の土器などを見せて古代の暮らし、技術をイメージする ・勾玉について知る ・古代の勾玉がどのように作られたのかを学ぶ ・勾玉づくりの工程を知る
10：25～10：40まで休憩	
<p>B：体験（40分）</p> <p>①勾玉づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ○作業 <p>② 学習のまとめ（5分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○片付け ○質疑応答 ○感想発表 ○アンケート記入 	<ul style="list-style-type: none"> ・講師と学級担任で進行する。 ・けがのないように注意しながら進める。 ・学級担任が進行し、講師が質問に応じる。 ・一方的な説明に終始せず、子どもたちが「気づき」「わかる」よう、質疑応答の対話形式で進行。

